

報告第 3 5 号

公益財団法人長野市スポーツ協会の経営状況の報告について

地方自治法第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人長野市スポーツ協会の経営状況について、令和 7 年度事業報告書及び令和 8 年度事業計画書を提出する。

令和 8 年 9 月 3 日

提出者 長野市長 荻 原 健 司

令和7年度 公益財団法人長野市スポーツ協会事業報告書

1 競技スポーツ振興事業

当協会の定款に掲げる目的である、「スポーツに関する事業を行い、市民の健康の保持増進、体力の向上及びスポーツ精神を養い、もってスポーツの振興に寄与すること」を達成するためには、加盟団体の主体的な活動を促し、支援することが不可欠なことから、加盟団体が主体的に取り組む事業や活動に対して、負担金の交付による財政支援を行った。

(1) 加盟団体実施事業負担金交付事業

当協会の重点目標《競技人口（加盟団体の会員）の拡大、競技の普及・振興、加盟団体の運営基盤強化、競技力の向上》を加盟団体と共有し、実現に向けて、加盟団体が実施する主体的な取組みに要する経費の一部に対し、加盟団体実施事業負担金交付事務取扱要領に基づき、負担金を交付した。

37 団体合計 20,675,000 円

2 スポーツ普及事業

＜スポーツ協会直営事業＞

市民のスポーツ活動を奨励し、地域におけるスポーツの普及および選手育成を支援した。

(1) スポーツ少年団育成事業

スポーツ少年団育成や指導者の養成のため、スポーツ少年団助成事業として、団活動への補助及び指導者養成講習会、競技別交流大会等への参加費の補助を行った。

また、県スポーツ少年団競技別交流大会（7月19日硬式野球（中学生）、7月27日硬式野球（小学生））が行われ、運営を支援した。

令和5年度登録 30 団

令和6年度登録 27 団

令和7年度登録 26 団

(2) 研修会開催事業

インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）を高めるコンプライアンスの徹底、競技団体のガバナンス強化に加え、選手及び指導者の専門的な知識を高めることを目的として研修会を開催した。

（スキルアップ研修会）

10月22日（水） 長野市芸術館 アクトスペース 参加者 111 名

講師：原田 雅彦氏（雪印メグミルクスキー部アドバイザー）

演題：『長野オリンピックで学んだこと』

（スポーツ・インテグリティ研修会）

2月17日（火） 長野市ふれあい福祉センター5階ホール 参加者 60 名

講師：土屋 裕睦氏（大阪体育大学大学院教授 スポーツ心理学）

演題：『実践！グッドコーチング：新しい時代にふさわしいスポーツ指導』

(3) 国スポ選手等壮行会開催事業

第79回国民スポーツ大会会期前大会・本大会については大会日程により、第80回国民スポーツ大会冬季大会については、出場選手の発表が大会開催直前であったことから、壮行会は開催しなかった。

(4) 国際大会・国スポ出場激励金支給事業

国際大会、国民スポーツ大会に出場する選手等に対し、激励金を支給した。

国際大会：3競技5名（選手）

国民スポーツ大会：会期前大会及び本大会：43名（選手・監督）

冬季大会：11名（選手・監督）

(5) スポーツ功績者表彰事業

スポーツの振興、競技力向上に功績のあった者や、競技会等において、特に優秀な成績を収めた選手、指導者を表彰した。

功労(個人)1名・(団体)1社、栄光100名、勲功5名

(6) スポーツ大会・教室開催広報支援事業

加盟団体が主催する大会及び教室について、長野市の広報紙への掲載手続きや施設予約、名義後援等の支援を行った。

(7) 機関誌発行及びその他の広報活動事業

スポーツの普及啓発を図るため、加盟団体やスポーツ少年団の活動の紹介等を掲載した、広報「スポーツナガノ45・46号」を発行した。また、ホームページにより、加盟団体ならびに市民に対し、スポーツ情報を発信した。

3 自主財源の確保

事業の充実のため、個人及び法人の賛助会員の増加を図り、自主財源の確保に努めた。

令和5年度賛助会費：個人119名、法人84社、加盟団体20団体

令和6年度賛助会費：個人197名、法人82社、加盟団体22団体

令和7年度賛助会費：個人202名、法人75社、加盟団体20団体

貸 借 対 照 表

法人全体

(公財)長野市スポーツ協会

令和8年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,518,771	1,062,022	1,456,749
普通預金八十二長野銀行(一般)長野市役所支店	2,296,542	981,521	1,315,021
普通預金八十二長野銀行(特定)長野市役所支店	0	0	0
普通預金長野信用金庫本店	143,673	16,324	127,349
普通預金長野県信用組合本店	76,739	61,722	15,017
普通預金長野県労働金庫	1,817	2,455	▲ 638
未収金	0	0	0
前払金	98,632	0	98,632
流動資産合計	2,617,403	1,062,022	1,555,381
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	42,598,700	33,439,465	9,159,235
特定預金(八十二長野銀行)	890,750	888,000	2,750
特定預金(長野県信用組合)	16,500	0	16,500
定期預金	0	9,000,000	▲ 9,000,000
基本財産合計	43,505,950	43,327,465	178,485
(2) 特定資産			
選手強化積立資産	0	0	0
資金安定積立資金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	0	0	0
車両運搬具減価償却累計額	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	46,505,950	46,327,465	178,485
資産合計	49,123,353	47,389,487	1,733,866
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	211,683	201,041	10,642
預り金	0	0	0
流動負債合計	211,683	201,041	10,642
負債合計	211,683	201,041	10,642
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
市出捐金	21,743,600	21,736,800	6,800
加盟金	7,440,000	7,440,000	0
寄付金	14,150,000	14,150,000	0
指定正味財産合計	43,333,600	43,326,800	6,800
(うち基本財産への充当額)	(43,333,600)	(43,326,800)	(6,800)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(172,350)	(665)	(171,685)
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
正味財産合計	48,911,670	47,188,446	1,723,224
負債及び正味財産合計	49,123,353	47,389,487	1,733,866

正味財産増減計算書

法人全体

(公財)長野市スポーツ協会

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息			
基本財産受取利息	1,851	645	1,206
基本財産投資有価証券受取利息	415,435	155,089	260,346
特定資産運用益			
特定資産受取利息	110	1,590	▲ 1,480
受取会費			
受取会費			
賛助会員受取会費	1,648,000	1,725,000	▲ 77,000
事業収益			
使用料・手数料収益			
スポーツ少年団登録手数料収益	45,100	57,300	▲ 12,200
受取補助金			
受取補助金			
受取県スポーツ協会補助金	0	0	0
受取その他補助金	0	0	0
受取負担金			
受取負担金			
受取長野市負担金	47,000,000	37,039,000	9,961,000
受取加盟団体負担金	1,110,000	1,110,000	0
受取加盟金	0	0	0
雑収益			
雑収益			
受取利息	38,378	4,635	33,743
雑収益	0	0	0
経常収益計	50,258,874	40,093,259	10,165,615
(2) 経常費用			
事業費	34,762,671	34,149,514	613,157
加盟団体実施事業負担金			
加盟団体実施事業負担金	20,675,000	20,800,000	▲ 125,000
スポーツ少年団育成費			
報償費	0	0	0
需用費	2,075	3,663	▲ 1,588
役務費	0	0	0
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
備品購入費	0	0	0
支払助成金	801,298	765,478	35,820
登録料	4,800	4,800	0
研修会開催事業			
報償費	576,778	430,000	146,778
旅費交通費	20,050	73,460	▲ 53,410
需用費	12,024	8,640	3,384
使用料及び賃借料	38,980	0	38,980
スポーツ功績者表彰事業			
需用費	255,498	236,800	18,698
役務費	0	6,800	▲ 6,800
使用料及び賃借料	219,030	116,790	102,240
支払助成金	710,000	950,000	▲ 240,000
事業管理費			
給料手当	8,403,051	7,805,251	597,800
退職給付費用	695,856	673,512	22,344
需用費	925,688	775,901	149,787

正味財産増減計算書

法人全体

(公財)長野市スポーツ協会

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
役務費	143,463	174,899	▲ 31,436
使用料及び賃借料	1,176,780	1,222,320	▲ 45,540
支払負担金	100,000	100,000	0
租税公課	2,300	1,200	1,100
管理費	13,779,779	11,792,613	1,987,166
人件費			0
給料手当	9,440,687	7,931,193	1,509,494
法定福利費	2,801,015	2,462,222	338,793
福利厚生費	88,109	77,574	10,535
事務局費			0
会議費	36,410	36,410	0
旅費交通費	3,100	12,940	▲ 9,840
接待交際費	62,185	31,500	30,685
需用費	105,120	152,457	▲ 47,337
役務費	283,732	273,001	10,731
使用料及び賃借料	567,702	500,866	66,836
備品購入費	100,919	23,650	77,269
負担金	290,800	290,800	0
租税公課	0	0	0
雑費	0	0	0
減価償却費			
車両運搬具減価償却費	0	0	0
経常費用計	48,542,450	45,942,127	2,600,323
当期経常増減額	1,716,424	▲ 5,848,868	▲ 4,132,444
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,716,424	▲ 5,848,868	▲ 4,132,444
一般正味財産期首残高	3,861,646	9,710,514	▲ 5,848,868
一般正味財産期末残高	5,578,070	3,861,646	1,716,424
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息			
基本財産投資有価証券受取利息	6,800	6,800	0
当期指定正味財産増減額	6,800	6,800	0
指定正味財産期首残高	43,326,800	43,320,000	6,800
指定正味財産期末残高	43,333,600	43,326,800	6,800
Ⅲ 正味財産期末残高	48,911,670	47,188,446	1,723,224

財務諸表に対する注記

令和8年3月31日現在

法人全体

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…………… 個別法による原価法を採用している。ただし、取得価額と債券金額との差額については、償却原価法に基づき算出した価額をもって評価額とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具…………… 定額法による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	33,439,465	32,663,050	23,503,815	42,598,700
特定預金	888,000	19,250	0	907,250
定期預金	9,000,000	0	9,000,000	0
小計	43,327,465	32,682,300	32,503,815	43,505,950
特定資産				
資金安定積立資金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	46,327,465	32,682,300	32,503,815	46,505,950

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	42,598,700	42,426,350	172,350	—
特定預金	907,250	907,250	0	—
小計	43,505,950	43,333,600	172,350	—
特定資産				
資金安定積立資金	3,000,000	0	3,000,000	0
小計	3,000,000	0	3,000,000	0
合計	46,505,950	43,333,600	3,172,350	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	0	0	0
合計	0	0	0

5 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

種類、銘柄及び金融機関名	帳簿価額A (前期末残高)	時価B (当期末残高)	評価損益B-A
共同発行公募地方債（10年）八十二銀行	20,000,000	0	△ 20,000,000
利付国債（10年）八十二銀行	500,095	0	△ 500,095
利付国債（10年）長野県信用組合	3,000,570	0	△ 3,000,570
利付国債（10年）八十二長野銀行	9,938,800	9,945,600	6,800
利付国債（10年）八十二長野銀行		20,144,000	20,144,000
利付国債（10年）八十二長野銀行		497,250	497,250
利付国債（10年）長野県信用組合		2,983,500	2,983,500
利付国債（10年）長野信用金庫		9,028,350	9,028,350
合計	33,439,465	42,598,700	9,159,235

R7. 8. 25償還

R7. 9. 20償還

R7. 9. 20償還

6 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
出損金	長野市	21,730,000	—	—	21,730,000	指定正味財産
補助金	㈱八十二長野銀行	6,800	6,800	—	13,600	指定正味財産
負担金						
加盟金		7,440,000	—	—	7,440,000	指定正味財産
受取長野市負担金		—	47,000,000	47,000,000	—	一般正味財産
受取加盟団体負担金		—	1,110,000	1,110,000	—	一般正味財産
寄附金		14,150,000	—	—	14,150,000	指定正味財産
合計		43,326,800	48,116,800	48,110,000	43,333,600	

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2基本財産及び特定資産の増減額及びその残高のとおりである。

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	預金	普通預金八十二長野銀行	運転資金	2,296,542
		普通預金 長野信用金庫本店	運転資金	143,673
		普通預金 長野県信用組合本店	運転資金	76,739
		普通預金 長野県労働金庫	運転資金	1,817
	前払金		経過利子	98,632
流動資産合計				2,617,403
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券			
		八十二長野銀行		30,586,850
		長野県信用組合	運用益を法人会計の財源として使用している	2,983,500
		長野信用金庫		9,028,350
	特定預金	八十二長野銀行		890,750
		長野県信用組合		16,500
特定資産	資金安定積立資金	長野信用金庫	将来的な公益目的事業及び法人会計への財源として積み立てている資産である	1,000,000
		長野県信用組合		1,000,000
		長野県労働金庫		1,000,000
固定資産合計				46,505,950
資産合計				49,123,353
(流動負債)				
	未払金		人件費、事務費の未払い	211,683
	預り金			0
流動負債合計				211,683
負債合計				211,683
正味財産				48,911,670

令和8年度 公益財団法人長野市スポーツ協会 事業計画書

【事業方針】

公益財団法人長野市スポーツ協会は、スポーツに関する事業を行い、市民の健康の保持増進、体力の向上及びスポーツ精神を養い、もってスポーツの振興に寄与することを目的としている。また、スポーツ基本法の前文の中には、「スポーツ選手の不断努力は、人間の可能性の極限を追求する有意義な営みであり、こうした努力に基づく国際競技大会における日本人選手の活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動を与え、国民のスポーツへの関心を高めるものである。これらを通じて、スポーツは、我が国社会に活力を生み出し、国民経済の発展に広く寄与するものである。」とあり、スポーツの価値や意義、果たす役割の重要性が示されている。

当協会の大きな目的もスポーツの振興であり、特に競技スポーツを中心に位置付けながら、令和4年度から令和8年度までの5年間が計画期間となる「第三次長野市スポーツ推進計画」の基本理念、具体的な取り組み等を踏まえ、「競技スポーツ振興事業」と「スポーツ普及事業」を柱として、引き続き関係機関及び加盟団体と連携し、競技スポーツの普及・振興及び競技力の向上を重要な目標として取り組み、その実現を目指すものとする。

1 競技スポーツ振興事業 [21,000 千円]

当協会の定款に掲げる目的を達成するには、加盟団体の主体的な活動を促し、加盟団体それぞれの活動全般への支援を行うことが方策のひとつであり、当協会の大きな責務である。

また、加盟団体の事業や活動は、そのすべてが当協会の目的を実現することに結び付くものであることから、加盟団体に対する財政的な支援として、加盟団体が主体的に取り組む事業や活動に対する負担金を交付する。

なお、加盟団体それぞれが持つ課題や目標を洗い出し、重点目標として多くの加盟団体に共通する次の4項目を共有する。

- 競技人口（加盟団体の会員）の拡大
- 競技の普及・振興
- 加盟団体の運営基盤強化
- 競技力の向上

(1) 加盟団体実施事業負担金交付事業

重点目標の実現に向けた、加盟団体が実施する主体的な取組みに要する経費の一部に対し負担金を交付する。

負担金交付額の算定にあたっては、加盟団体の前年度決算・事業報告及び当該年度予算・事業計画等を参考とし、長野市スポーツ課と共同で全加盟団体とのヒアリングを経て総合的に勘案し決定する。

交付される負担金の使途については、重点目標の実現のために、各加盟団体が現状に則した有効かつ効率的な事業展開を計画し実施することから、競技スポーツの

振興につながることを期待できる。

2 スポーツ普及事業

＜スポーツ協会直営事業＞ [3,607 千円]

市民のスポーツ活動を奨励し、地域におけるスポーツの普及および選手育成を支援するため、次の事業を行う。

(1) スポーツ少年団育成事業

青少年の心身の健全な発達を目的とするスポーツ少年団を育成するとともに、団相互の親睦を図るとともに、活動状況等を積極的に宣伝し、新規加盟に努める。

県スポーツ少年団や北信地区連絡協議会事務局との連携を図る。

今年度は県競技別交流大会 卓球競技・ラグビー競技を開催する。

(2) 研修会開催事業

インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）を高めるコンプライアンスの徹底、競技団体のガバナンス強化に加え、選手及び指導者の専門的な知識を高める研修会を開催する。

(3) 国スポ選手等壮行会開催事業

国民スポーツ大会出場選手の壮行会を開催する。

(4) 国際大会・国スポ出場激励金支給事業

国際大会や国民スポーツ大会等に出場する選手等に対し、激励金を支給する。

(5) スポーツ功績者表彰事業

スポーツの振興、競技力向上に功績のあった者、競技会において特に優秀な成績を収めた選手、監督・コーチ及び指導者を表彰する。

(6) スポーツ大会・教室開催広報支援事業

加盟団体が主催する大会及び教室について、広報誌への掲載手続きや施設予約支援を行う。市主催大会等のスポーツ事業に関し協力及び援助をする。

(7) 機関誌発行及びその他の広報活動事業

加盟団体やスポーツ少年団の紹介、スポーツの普及啓発を図るため、広報「スポーツナガノ」を9月と3月の年2回発行する。また、ホームページの充実を図り、広く市民等に対しスポーツ情報を発信する。

3 自主財源の確保

事業の充実のため、法人及び個人の賛助会員の増加を図るなど、自主財源の確保に努める。

令和8年3月23日 提出

令和8年3月23日 議決

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
基本財産投資有価証券受取利息	530,000	174,000	356,000
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
受取会費			
受取会費			
賛助会員受取会費	1,500,000	1,500,000	0
事業収益			
使用料・手数料収益			
スポーツ少年団登録手数料収益	45,000	63,000	▲ 18,000
受取補助金			
受取補助金			
受取県スポ協補助金	0	0	0
受取その他補助金	0	0	0
受取負担金			
受取負担金			
受取長野市負担金	48,054,000	47,000,000	1,054,000
受取加盟団体負担金	1,110,000	1,110,000	0
受取加盟金	0	0	0
雑収益			
雑収益			
受取利息	10,000	1,000	9,000
雑収益	0	0	0
経常収益計	51,251,000	49,850,000	1,401,000
(2) 経常費用			
事業費			
加盟団体実施事業負担金	21,000,000	21,000,000	0
加盟団体実施事業負担金	21,000,000	21,000,000	0
スポーツ少年団育成費	1,267,000	1,250,000	17,000
報償費	0	0	0
需用費	30,000	30,000	0
役務費	0	0	0
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
備品購入費	0	0	0
助成金	1,232,000	1,215,000	17,000
登録料	5,000	5,000	0
研修会開催事業	870,000	870,000	0
報償費	700,000	700,000	0
旅費交通費	100,000	100,000	0
需用費	20,000	20,000	0
使用料及び賃借料	50,000	50,000	0
スポーツ功績者表彰事業	1,470,000	1,420,000	50,000
需用費	300,000	250,000	50,000
役務費	20,000	20,000	0
使用料及び賃借料	150,000	150,000	0
助成金	1,000,000	1,000,000	0
事業管理費	11,499,000	10,673,000	826,000
給料手当	8,385,000	7,858,000	527,000
派遣職員給料支出	5,187,000	4,829,000	358,000
派遣職員諸手当支出	3,198,000	3,029,000	169,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
派遣職員時間外手当支出	0	0	0
退職給付費用	746,000	725,000	21,000
需用費	900,000	600,000	300,000
役務費	210,000	210,000	0
使用料及び賃借料	1,153,000	1,175,000	▲ 22,000
負担金	100,000	100,000	0
租税公課	5,000	5,000	0
事業費計	36,106,000	35,213,000	893,000
管理費			
人件費	13,609,000	12,604,000	1,005,000
給料手当	10,518,000	9,432,000	1,086,000
職員諸手当支出	0	0	0
職員賃金支出	10,518,000	9,432,000	1,086,000
法定福利費	2,970,000	3,051,000	▲ 81,000
派遣職員共済費	1,382,000	1,631,000	▲ 249,000
派遣職員労災保険	5,000	5,000	0
職員保険料	1,583,000	1,415,000	168,000
福利厚生費	121,000	121,000	0
健康診断	100,000	100,000	0
共済会等会費	21,000	21,000	0
事務局費	1,720,000	2,033,000	▲ 313,000
会議費	50,000	50,000	0
旅費交通費	15,000	10,000	5,000
接待交際費	30,000	25,000	5,000
需用費	300,000	500,000	▲ 200,000
役務費	350,000	400,000	▲ 50,000
使用料及び賃借料	600,000	673,000	▲ 73,000
備品購入費	50,000	50,000	0
負担金	300,000	300,000	0
租税公課	5,000	5,000	0
雑費	20,000	20,000	0
減価償却費	0	0	0
車両運搬具減価償却費	0	0	0
什器備品減価償却費	0	0	0
管理費計	15,329,000	14,637,000	692,000
経常費用計	51,435,000	49,850,000	1,585,000
当期経常増減額	▲ 184,000	0	▲ 184,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 184,000	0	▲ 184,000
一般正味財産期首残高	4,685,552	3,878,000	807,552
一般正味財産期末残高	4,501,552	3,878,000	623,552
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	6,800		6,800
指定正味財産期首残高	43,333,600	43,320,000	13,600
指定正味財産期末残高	43,340,400	43,320,000	20,400
Ⅲ 正味財産期末残高	47,841,952	47,198,000	643,952